令和７年度　森林環境譲与税使途公表資料【飛騨市】

令和7年度　森林環境譲与税決算状況一覧(総括表)

単位:千円

事業区分	使途区分	事　業　名	事業費	うち森林環境譲与税充当額	事業の概要	資料
1. 民有林整備の推進	1. 森林整備	民有林整備事業・森林作業路機能強化支援事業	39,445	39,445	森林の適正施業を目的に実施されている森林環境保全直接支援事業における森林所有者負担分を市が独自に補助することで、市内森林の適正管理による公益的機能の維持と林業の振興を図った。また森林整備の基盤となる作業路の機能強化に必要な経費の一部を支援することで森林作業路の強靭化を図り、効率的かつ安定的な木材生産を推進した。	
1. 民有林整備の推進	1. 森林整備	森林経営管理法に基づく未整備森林整備事業	6,460	6,460	森林経営管理制度に基づく市町村森林経営管理事業により未整備森林の整備を実施した(保育間伐:神岡町西漆山地区7.07ha、小萱地区9.16ha)。	
1. 民有林整備の推進	1. 森林整備	森林集約化及び境界明確化推進事業	2,878	2,878	森林経営管理制度に基づき、飛騨市森林集約化推進協議会への委託により森林所有者に対して森林経営意向調査を実施し、森林整備に向けた森林集約化を推進した(意向調査:古川町畦畑地内 69.61ha 、河合町大谷地内32.48ha 、意向調査及び集積計画:神岡町小萱地内 9.52ha)。	
1. 民有林整備の推進	1. 森林整備	小規模・自伐型林業支援事業	738	277	森林経営管理制度に基づき、飛騨市森林集約化推進協議会への委託により森林所有者に対して森林経営意向調査を実施し、森林整備に向けた森林集約化を推進した(意向調査:古川町末真・戸市地内16.60ha、河合町有家地内21.33ha、宮川町林地内11.50ha。意向調査及び集積計画:古川町畦畑地内14.46ha、河合町大谷地内6.49ha、神岡町小萱地内9.52ha)。	
1. 民有林整備の推進	2. 人材育成	林業人材活用・育成事業	5,819	1,406	専門的知見を有した人材にアドバイザリー業務を委託することで、広葉樹天然林の施業に関する指導・助言と、OJTによる林務担当職員の人材育成を推進した(広葉樹のまちづくり推進アドバイザー1名)。	
1. 民有林整備の推進	2. 人材育成	林業技術者確保・育成推進事業	805	355	林業技術者を確保・育成するため、市農業支援サイトに林業ページを追加し、WEB広告(関西方面)によるPRを実施した。また、三重県から市内林業事業体に就業した技術者に対し、家賃補助金を交付を行った(1名)。	
1. 民有林整備の推進	1. 森林整備	飛騨市森林づくり構想の策定	1,245	1,236	人口減少や気候変動など森林を取り巻く社会環境の変化を踏まえ、「飛騨市森林ビジョン」の策定に向け、検討委員会を3回開催するとともに、飛騨市森林審議会への意見聴取を行った。また、検討委員会に合わせて市民セミナーを2回開催し、市民との情報共有を図った。	
1. 民有林整備の推進	1. 森林整備	森林地番図境界推定及び林地台帳整備事業	30,978	15,489	既存の林地台帳を正しい情報に更新するとともに、今後も正しい情報を持続的に管理できるよう林地台帳システムを構築した。併せて飛騨市全域の森林地番図を作成した。	
2. 里山林整備の推進	1. 森林整備	生活環境保全のための森林整備の促進(旧・市単里山整備事業)	11,961	11,961	林縁部の整備に関するガイドラインに基づき、人家に近く暮らしと密接に結びついている里山について、集落が主体となった公益的機能の維持・向上を目的とした整備への補助を行った(危険木処理:神岡町石神地内0.32ha、山田地内0.13ha、伐倒木除去:古川町袈裟丸区0.47ha)。	
2. 里山林整備の推進	1. 森林整備	里山環境維持・保全支援事業	978	978	地域住民等が協力して行う集落や人家に近い森林の適正管理に必要な活動を支援することで、集落環境の維持・向上を図った(小島城城址公園整備委員会、西忍乙班、三川原常会)。	

事業区分	使途区分	事　業　名	事 業 費		事 業 の 概 要	資料
				うち森林環境譲与税充当額		
2. 里山林整備の推進	1. 森林整備	倒木・危険木処理事業	711	711	倒木によりライフラインや他人の財産等に損害を与える可能性のある立木を伐採し、市民生活に悪影響を及ぼす倒木被害を未然に防止した（実施件数：古川町3件、神岡町2件）。	
3. 広葉樹のまちづくり	1. 森林整備	広葉樹天然生林試験伐採及びモニタリング事業	5,592	3,541	天然更新の事前評価等、飛騨市における広葉樹天然林施業の基本方針の見直し及びFSC®認証材の流通検証を目的とした天然林整備（帯状間伐）を実施した（場所：宮川町菅沼地内、下刈0.8ha、皆伐0.8ha、）。	
3. 広葉樹のまちづくり	1. 森林整備	広葉樹施業と広葉樹の安定供給の推進事業	8,000	8,000	飛騨市広葉樹天然生林の施業に関する基本方針に基づき民間事業体が主体となって実施する広葉樹施業に対し支援を行うことで、市内産広葉樹の安定生産を推進した（事業対象地：古川町黒内地内、帯状択伐：4.59ha、刈り出し：2.00ha）。	
3. 広葉樹のまちづくり	3. 木材利用	飛騨市独自の広葉樹サプライチェーンの確立支援事業	5,015	96	地域おこし協力隊制度を活用した「広葉樹活用人材」を配置（1名）し、市内産広葉樹の流通課題となっている仕分けの円滑化を始め、流通強化を図るため、素材生産者からの広葉樹原木の流通量増加にむけて飛騨市広葉樹活用推進コンソーシアムとの連携強化を図った。	
3. 広葉樹のまちづくり	3. 木材利用	飛騨市産広葉樹活用推進支援事業	1,659	1,659	飛騨市産広葉樹材を活用し、市外の商業店舗や観光施設等の内装木質化や、家具・什器等備品の導入、に必要な経費に対し補助金を交付した（3件交付）。	
3. 広葉樹のまちづくり	3. 木材利用	広葉樹FSC認証材のPR及び市場価値の検証	1,045	1,045	市有林を対象に適正な森林管理がなされていることを示す国際認証であるFSC認証の維持審査、認証材を適切に管理・加工することを認証するCoC認証を維持する事業者に対し補助金を交付 。（FM認証：市、CoC認証：市内2社） 東北等の認証材取扱事業者と連携し、東京都での展示会において、市産認証材広葉樹のPRを実施した。	
3. 広葉樹のまちづくり	4. 普及啓発	CO2排出の見える化による市内産広葉綏樹の高付加価値化	1,090	545	三重大学との共同研究。市内広葉樹天然林と農畜産物の関係性を明らかにし地域産品の見える化を図るため、天然林や水田、農地の水源涵養機能を定量化した。	
3. 広葉樹のまちづくり	4. 普及啓発	広葉樹の森が生み出す地下水源涵養性評価事業（水田の多面的機能評価）	2,427	2,244	岐阜大学との共同により、森林が豊富なことで生み出す地下水の涵養性の調査と地下水位の水質調査を行い、これまでの調査研究を取りまとめを行い、地下水の流動性のシュミレーションができる見える化を実施した。	
3. 広葉樹のまちづくり	4. 普及啓発	広葉樹のまちづくり普及推進事業	134	134	飛騨市広葉樹活用推進コンソーシアム会議（総会）を開催するとともに、広葉樹のまちづくりの普及推進を図るため、森林総合研究所関西支所と共同により調査を行った天然更新調査結果と、広葉樹の更新メカニズムを市民・関係事業者とともに学ぶセミナーを開催した。	
3. 広葉樹のまちづくり	4. 普及啓発	広葉樹活用ネットワーク化推進事業	350	350	飛騨地域での広葉樹活用に取り組むため、県・高山市・白川村と連携し、飛騨地域の広葉樹活用検討を実施した。	
4. 多様な森林活用の推進	1. 森林整備	飛騨市市有林空間活用事業	2,338	2,338	古川町朝霧の森の看板更新や危険木の撤去、老朽化した大型看板を撤去したほか、市有林の空間活用として、古川町信包の市有林においてヒダスケや観光活用のフィールドワークを実施した。また同森林を会場とし、県と連動した森フェス事業の中で体験型ワークショップを実施した。	

事業区分	使途区分	事　業　名	事 業 費		事 業 の 概 要	資料
				うち森林環境譲与税充当額		
5. ライフライン保全対策	1. 森林整備	ライフライン保全対策事業	36,078	9,722	停電によるライフライン被害の発生を防ぐため、県、電力会社等と連携し、電線沿いで 倒木のおそれのある樹木の伐採を行った(北陸電力区域:国道 41 号沿いの 0.56kmの樹木伐採、 中部電力区域:国道 365 号沿いの 0.2kmの樹木伐採)。	
合　　計			165,801	110,870	110870	

令和6年度　基金積立額(年度末基金残高)	57,090
令和7年度　基金取り崩し額	21,138
令和7年度　譲与税額	89,832
令和7年度　積立額	100
令和7年度　利子額	272
令和7年度　基金積立額(年度末基金残高)	36,324

■事業区分別集計

事　業　区　分	充当額(千円)	割合(%)
1. 民有林整備の推進	67,546	60.92
2. 里山整備の推進	13,650	12.31
3. 広葉樹のまちづくりの推進	17,614	15.89
4. 多様な森林の活用推進	2,338	2.27
5. ライフライン保全対策	9,722	8.77
合　計	110,870	100.00

■使途区分別集計

使　途　区　分	充当額(千円)	割合(%)
1. 森林整備	103,036	92.93
2. 人材育成	1,761	1.59
3. 木材利用	2,800	2.53
4. 普及啓発	3,273	2.95
合　計	110,870	100.00